



## 2024年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年12月13日

上場会社名 株式会社SKIYAKI 上場取引所 東  
コード番号 3995 URL <https://skiyaki.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小久保 知洋  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 酒井 真也 TEL 03 (5428) 8378  
四半期報告書提出予定日 2023年12月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年1月期第3四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年10月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第3四半期	2,001	14.9	255	70.2	282	74.5	163	41.5
2023年1月期第3四半期	1,742	△0.1	150	317.5	162	52103.3	115	154.8

(注) 包括利益 2024年1月期第3四半期 163百万円 (41.8%) 2023年1月期第3四半期 115百万円 (127.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第3四半期	15.10	15.03
2023年1月期第3四半期	10.71	10.66

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第3四半期	4,247	1,400	32.7
2023年1月期	4,100	1,228	29.7

(参考) 自己資本 2024年1月期第3四半期 1,389百万円 2023年1月期 1,218百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年1月期	-	0.00	-	-	-
2024年1月期（予想）	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,661	8.4	305	35.6	335	41.9	200	270.4	18.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期3Q	10,815,500株	2023年1月期	10,785,500株
② 期末自己株式数	2024年1月期3Q	8,038株	2023年1月期	8,038株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期3Q	10,795,240株	2023年1月期3Q	10,761,633株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する行動制限が緩和され、経済活動の正常化など収束に向かう動きが見られるようになった一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、金利・為替相場の変動や物価上昇が進行するなど、景気の先行きは未だ不透明な状況が継続しております。

このような状況の下、当社グループは、クリエイターに係るファンクラブ（以下「FC」という。）サービス、クリエイターグッズ等のECサービスの提供サービス数を増やし、取引規模を堅調に拡大させて参りました。これらの事業展開により、2023年10月末日現在における当社グループが提供するプラットフォームの有料会員数は、120.2万人（前年同四半期比16.6%増）となっております。

#### (売上高)

FCサービスは、有料会員より毎月又は毎年受領するファンクラブ会費のうち、当社が受領する手数料を売上高として純額計上するストック型ビジネスであり、当社プラットフォームの中核である「Bitfan Pro」及び「Bitfan」のFCサービス等により構成され、安定的かつ継続的な収入が見込まれるという特性を有しております。当第3四半期連結累計期間においては、サービス数及び有料会員数の増加により、FCサービスの売上高は1,157,029千円（前年同四半期比10.5%増）となりました。

ECサービスは、クリエイターグッズ等のECサイトでの販売代金のうち、当社が受領する手数料を売上高として純額計上するフロー型ビジネスであり、「Bitfan Pro」及び「Bitfan」のECサービスにより構成されており、クリエイターによるツアー実施等の活動の有無により商品の出荷時期及び出荷金額が大きく変動する特性があり、ストック型ビジネスであるFCサービスと比較して、四半期ごとの売上高の変動性が大きくなる傾向にあります。当第3四半期連結累計期間においては、前年同四半期と比較してクリエイターグッズ等のEC販売が増加したことにより、ECサービスの売上高は555,501千円（同9.7%増）となりました。

その他の売上高は、電子チケットサービスであるSKIYAKI TICKET及びBitfan Passのサービス提供、クリエイターのイベント制作、クリエイターのオリジナルグッズの企画製造販売を行うMD（マーチャンダイジング）サービスの提供、その他上記に含まれないサービスに係るシステム提供等により、289,185千円（同52.8%増）となりました。

この結果、売上高は、前年同四半期に比べ14.9%増加の2,001,716千円となりました。

#### (売上原価、販売費及び一般管理費)

売上原価は、MDサービスの売上増加に伴う商品仕入原価及びロイヤリティの増加等の影響により、前年同四半期に比べ6.1%増加の572,026千円となりました。

販売費及び一般管理費は、FCサービスの売上増加に伴う回収手数料の増加、人員増加及び昇給に伴う人件費増加等の影響により、前年同四半期に比べ11.4%増加の1,174,110千円となりました。

#### (営業利益)

営業利益は、主に売上高の増加により、前年同四半期に比べ70.2%増加の255,579千円となりました。

#### (経常利益)

経常利益は、営業外収益として持分法による投資利益20,940千円、貸倒引当金戻入額7,626千円等を計上し、営業外費用として支払利息2,144千円等を計上した結果、前年同四半期に比べ74.5%増加の282,873千円となりました。

#### (税金等調整前四半期純利益)

税金等調整前四半期純利益は、特別損失として訴訟関連損失5,713千円及び貸倒引当金繰入額30,320千円を計上した結果、前年同四半期に比べ67.8%増加の246,840千円となりました。

#### (親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税47,606千円、法人税等調整額35,516千円及び非支配株主に帰属する四半期純利益658千円を計上した結果、前年同四半期に比べ41.5%増加の163,059千円となりました。

なお、当社グループはプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は4,247,311千円となり、前連結会計年度末に比べ147,181千円増加しました。

流動資産については、現金及び預金の増加26,238千円、前払費用（主にプロダクション等へ支払う前払ロイヤリティ）の増加90,759千円、売掛金の増加92,552千円等により、前連結会計年度末に比べ139,718千円増加し、3,860,297千円となりました。

固定資産については、有形固定資産が11,670千円、無形固定資産が114,510千円、投資その他の資産が260,833千円となり、前連結会計年度末に比べ7,463千円増加し、387,013千円となりました。これは主に、長期未収入金の増加60,188千円、長期前払費用の増加12,403千円、貸倒引当金の増加22,693千円、繰延税金資産の減少38,119千円等によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は2,847,098千円となり、前連結会計年度末に比べ24,525千円減少しました。

流動負債については、1年内返済予定の長期借入金の増加61,225千円、契約負債の増加61,101千円、買掛金の減少107,453千円、預り金の減少77,558千円等により、前連結会計年度末に比べ78,787千円減少し、2,697,724千円となりました。

固定負債については、長期借入金の増加38,717千円、株式報酬引当金の増加18,147千円等により、前連結会計年度末に比べ54,262千円増加し、149,374千円となりました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ171,707千円増加し、1,400,213千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加163,059千円、譲渡制限付株式の発行及び新株予約権の行使による資本金並びに資本準備金の増加7,990千円、非支配株主持分の増加658千円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第3四半期連結累計期間における連結業績が好調に推移しており、通期の売上高、営業利益及び経常利益が当初計画を上回る見込みであること、また、法人税等の増加により通期の親会社株主に帰属する当期純利益が当初計画を下回る見込みであることから、2023年3月16日の「2023年1月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しました。

詳細については、本日（2023年12月13日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社は、2023年11月10日開催の取締役会において、当社及び株式会社スペースシャワーネットワーク（以下「スペースシャワー」といい、当社と総称して「両社」といいます。）の株主総会の承認を得られることを前提として、効力発生日を2024年4月1日（予定）、スペースシャワーを株式交換完全親会社、当社を株式交換完全子会社とする株式交換による経営統合を行うことを決議し、両社は、2023年11月10日付で株式交換契約及び経営統合契約を締結いたしました。これにより、当社の普通株式は、本効力発生日に先立つ2024年3月28日付で、株式会社東京証券取引所グロース市場において、上場廃止（最終売買日は2024年3月27日）となる予定です。

詳細は、2023年11月10日に公表いたしました「株式会社スペースシャワーネットワークと株式会社SKIYAKIとの経営統合契約及び株式交換契約の締結、並びに持株会社体制への移行等に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,401,671	2,427,909
売掛金	586,652	679,205
商品	1,647	2,984
前払費用	557,968	648,727
その他	172,830	101,700
貸倒引当金	△191	△229
流動資産合計	3,720,579	3,860,297
固定資産		
有形固定資産	12,646	11,670
無形固定資産	129,861	114,510
投資その他の資産		
投資その他の資産	422,210	468,695
貸倒引当金	△185,168	△207,862
投資その他の資産合計	237,041	260,833
固定資産合計	379,550	387,013
資産合計	4,100,129	4,247,311
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	184,446	76,992
1年内返済予定の長期借入金	87,019	148,244
未払法人税等	46,577	37,064
預り金	1,611,861	1,534,303
契約負債	713,551	774,653
その他	133,055	126,465
流動負債合計	2,776,511	2,697,724
固定負債		
長期借入金	86,144	124,861
繰延税金負債	2,602	—
株式報酬引当金	6,365	24,513
固定負債合計	95,112	149,374
負債合計	2,871,623	2,847,098
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	593,289	597,284
資本剰余金	567,259	571,254
利益剰余金	58,267	221,326
自己株式	△346	△346
株主資本合計	1,218,469	1,389,519
非支配株主持分	10,035	10,693
純資産合計	1,228,505	1,400,213
負債純資産合計	4,100,129	4,247,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
売上高	1,742,558	2,001,716
売上原価	538,939	572,026
売上総利益	1,203,618	1,429,690
販売費及び一般管理費	1,053,491	1,174,110
営業利益	150,127	255,579
営業外収益		
受取利息及び配当金	148	137
持分法による投資利益	9,029	20,940
債務免除益	7,645	—
貸倒引当金戻入額	—	7,626
その他	1,891	1,525
営業外収益合計	18,714	30,230
営業外費用		
支払利息	2,136	2,144
貸倒引当金繰入額	2,431	—
子会社清算損	1,952	—
その他	250	791
営業外費用合計	6,770	2,936
経常利益	162,071	282,873
特別利益		
貸倒引当金戻入額	27,635	—
持分変動利益	9,317	—
特別利益合計	36,953	—
特別損失		
投資有価証券評価損	44,033	—
臨時損失	7,877	—
訴訟関連損失	—	5,713
貸倒引当金繰入額	—	30,320
特別損失合計	51,911	36,033
税金等調整前四半期純利益	147,113	246,840
法人税、住民税及び事業税	17,591	47,606
法人税等調整額	13,875	35,516
法人税等合計	31,466	83,123
四半期純利益	115,646	163,717
非支配株主に帰属する四半期純利益	437	658
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,209	163,059

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益	115,646	163,717
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△181	—
その他の包括利益合計	△181	—
四半期包括利益	115,465	163,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,027	163,059
非支配株主に係る四半期包括利益	437	658



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。